

#### 4)羽田配備 DMAT の活動

山形県立中央病院 森野 一真

国立病院機構災害医療センター 井上 潤一

## APEC 医療チーム（DMAT 羽田空港活動拠点本部）活動報告

### 【総括】

羽田空港へ参集した DMAT は国立病院機構災害医療センター、山形県立中央病院、大津赤十字病院、近森病院、相澤病院の 5 隊に加え、NBC 対応班が協働した。羽田空港における DMAT 活動は初めてであり、外務省、厚生労働省、羽田空港、東京消防庁を交えての事前調整を必要としたが、患者発生時の初動と患者搬送に関する具体的な調整の再検討が必要であると思われた。

実働の活動期間は 2010（平成 22 年）11 月 11 日から 11 月 14 日までの 4 日間であった。活動の骨子は羽田空港管理区域への入り口（ゲート）にて待機し、指示に応じて空港管理区域に CAB の誘導のもと進入し、医療活動を行うというものであった。活動に関する管理項目は以下のごとくである。

とくに前回の洞爺湖サミットにおける新千歳空港の医療対応でも指摘された点であるが、VIP 対応に熟知した救急医療専門家が事前の計画段階から参加し適切な対応プランを策定することが極めて重要である。

1. 活動要請：待機から空港管理区域内での活動の切り替えは APEC 医療班本部から厚生労働省伊政局指導課救急・周産期医療等対策室災害医療対策専門官 風間和則氏への要請による
2. 指揮系統：DMAT 羽田空港活動拠点本部長は山形県立救命救急センター（山形県立中央病院）森野または国立病院機構災害医療センター井上。DMAT 羽田検疫所（以下、CIQ）指揮所は DMAT 羽田空港活動拠点本部からの指示により活動する。CIQ 指揮所の本部長は各隊のリーダー（責任者）とする。
3. 安全：活動には安全の確認と確保を怠らず、PPE 装着状態の確認を必ず行う。
4. 情報：指示情報等は DMAT 羽田空港活動拠点本部から提示する。  
情報伝達手段は携帯電話（メールを含む）を主とする。  
無線は日赤赤十字社の無線を使用予定。  
衛星携帯を併用する。  
伝達する情報の雛形は「METHANE」または「せいしゅはのりか」を用いる。
5. 報告：各隊の情報は EMIS に入力する。  
取得した情報は適宜 DMAT 羽田空港活動拠点本部に送る。
6. 要請：応援要請を常に考慮すること。
7. 場所情報：各隊の車両の駐車場は P4 を使用。

DMAT 羽田空港活動拠点本部はエクセル東急（0357566000）7136 号室

DMAT 羽田空港検疫所（CIQ）指揮所（0368479311）

活動待機場所：V gate 脇駐車場

搬送先病院：東邦大学大森病院など

## 【日別活動記録】

平成 22 年 11 月 11 日（木）

本部長 井上潤一

### 1. 会議次第（12 時～）

- ・ 場所：羽田エクセルホテル東急（7136 号室）
- ・ 参加者：厚生労働省指導課 風間専門官  
災害医療センター 井上、木崎  
山形県立中央病院 森野、萬年  
大津赤十字病院 松原、辻  
近森病院 井原、宗石  
相澤病院 上條、内山

### (1) 本日の予定および連絡内容等

#### 1) 予定

本部立ち上げ

ミーティング（顔合わせ等）

相澤病院、大津赤十字病院による V ゲート対応

国際線検疫所の下見

#### 2) 前日の傷病者情報

救護案件 なし

その他異常なし

#### 3) 次回会議

羽田調整会議は 11 月 11 日羽田エクセルホテル東急にて（19：00～）開催

### 2. 本日の活動

12:00 本部ミーティング

13:00 本部ミーティング終了

14:30 本部立ち上げ完了

15:00 相澤病院、大津赤十字病院による V ゲートへ出発

15:25 相澤病院、大津赤十字病院による V ゲート到着

16:23 検疫所より、パプアニューギニア（16:16）、ベトナム（16:19）定刻通りに到着との連絡あり

16:45 パプアニューギニア車列が羽田出発を確認

16:52 ベトナム予定より（15 分ほど）遅れると連絡あり

16:56 ベトナム航空機着陸を本部より目視で確認  
17:10 ベトナム車列が羽田出発を確認  
17:42 マレーシア到着（18:07）との連絡あり  
18:28 マレーシア到着  
18:38 マレーシア車列が羽田出発を確認  
19:09 相澤病院、大津赤十字病院による羽田本部報告※  
19:16 羽田本部活動終了  
19:30 羽田調整会議  
深夜 井上医師、羽田本部に宿泊

### 3.申し送り

本部の活動記録のログ（時間経過記録）を記録する

DMAT の活動を EMIS に入力する（羽田本部にて代行入力）

入力状況を確認

羽田本部 gmail: hanedaapec@gmail.com パスワード: hanedasaigai

各国飛行機の到着については横浜本部へ連絡（ロジより携帯で報告）が必要

上記、横浜本部連絡は 080-1053-5329（横浜本部 DMAT ロジ 2）へ

日赤の 150W 無線は羽田 DMAT 本部では使用できなかった。（発信はできるが受信できず。）屋内使用のためか？屋外は警備上問題ありのため設置困難。

フライトの時間の変更が多いため注意が必要

### ※（V スポットからの報告）

- ・トイレ使用可能
- ・連絡は電話のみ、無線は感度不良のため
- ・車両から出たの待機も可能であるがあまりうろつかないよう指示を受けた。

### 4.明日の予定

8時に本部集合 各チーム、本部長 1名ロジ 1名 計 2名その他は自室待機  
ミーティング後、各部署へ配置とする。

平成 22 年 11 月 12 日（金）

本部長 森野一真

#### 1. 会議次第（8 時～）

場所：羽田エクセルホテル東急（7136 号室）

参加者：厚生労働省指導課 吉田  
災害医療センター 井上、木崎  
山形県立中央病院 森野、萬年  
大津赤十字病院 松原、辻  
近森病院 井原、宗石  
相澤病院 上條、内山  
NBC 対応班 浅利、池内

本日の予定および連絡内容等

#### 2. 予定

フライトに合わせた V スポットおよび CIQ 対応

#### 3. 傷病者情報

救護案件 なし

その他異常なし

#### 4. 本日の活動

- 7:30 本部待機開始
- 8:00 ミーティング開始、本日の予定確認
- 8:10 山形+井上、相澤病院 V スポットへ移動開始
- 8:28 山形+井上 V スポット着
- 8:32 東京消防庁 V スポット着
- 8:32 相澤病院 V スポット着
- 8:43 チリ機到着（目視）
- 9:05 チリ V ゲート通過  
山形+井上、相澤病院 V ゲート撤収
- 9:08 山形+井上、相澤病院活動終了ホテル着
- 9:10 横浜本部より午後のフライトまでの指示は羽田本部へ任せるとのこと
- 9:10 全チーム各自待機（吉田、森野、木崎、本部待機）

12:15 横浜本部指示により Dropbox ダウンロード

15:28 ブルネイ機の到着予定 23:30→16:30 へ変更（風間専門官より）

15:45 災害医療センターVスポットへ移動開始

15:50 近森病院 Vスポットへ移動開始

16:00 災害医療センターVスポット着

16:15 近森病院 Vスポット着

16:15 東京消防庁 Vスポット着

16:35 中国機 18:15→17:38 変更

16:43 ブルネイ機到着

16:56 ブルネイ Vスポット通過

17:00 大津赤十字 CIQ へ出発

17:53 大津赤十字 CIQ 到着

17:59 菅首相機 19:15→19:05 変更

18:05 中国機到着確認（東京空港事務所小堀さん確認 17:50 に到着済み）

18:31 中国機 Vゲート通過

18:35 インドネシア機 21:05→21:30 変更

19:08 ロシア 20:10→19:54 変更  
アメリカ(1) 19:35→19:40 変更  
アメリカ(2) 19:40→19:45 変更

19:20 菅首相機（第一ターミナル？）に 19:05 到着

19:28 菅首相 Vゲート通過

19:48 アメリカ機到着

19:55 カナダ機 23:10→22:10 変更

20:02 アメリカ Vゲート通過

20:10 ロシア機到着

20:23 ロシア Vゲート通過

20:45 オーストラリア機着

20:45 メキシコ機着

20:51 オーストラリア Vゲート通過

21:00 シンガポール機 21:45→21:33 変更

21:11 メキシコ Vゲート通過

21:20 インドネシア機着

21:25 シンガポール機 21:33→21:55 変更

21:45 インドネシアゲート通過

22:15 カナダ機着  
22:15 シンガポール機 到着済み  
22:25 シンガポール北ゲートより空港外へ  
22:25 大津赤十字病院へ撤収指示  
22:25 災害、近森へカナダ機 V ゲート通過後、撤収の指示  
22:35 カナダ機 V ゲート通過  
22:35 災害、近森へ撤収指示  
22:45 災害、近森本部着  
22:50 災害、近森へ明日の予定を伝達し撤収  
23:27 大津病院本部着、明日の予定を伝達し撤収  
23:30 本部撤収

#### 5.申し送り

V スポットと本部のトランシーバーについては傍受される恐れがあることからフライト情報については使用しないこと

Dropbox により情報を共有すること

5201 室 浅利医師、4203 室 井上医師の部屋から V スポットが目の前となっている。カーテンを閉めるとの指示が出ており、警察によりチェックされていることから注意して確認すること。

横浜本部への連絡については、貸与携帯電話の本部 DMAT 2 は調子が悪い、最初に本部 DMAT 1 にかけるようにすること。

フライトの時間の変更が多いため注意が必要

#### 6.明日の予定

- ・ 05:00 タイ機着予定のため山形チームが対応する。04:00 より対応予定。  
東京消防庁については 04:30 より対応とのこと
- ・ 09:00 全体ミーティングを行う。各チーム 2 名の参集とする。
- ・ 13:10 韓国機着予定のため相澤チームが対応とする。
- ・ 18:00 全体ミーティング予定

平成 22 年 11 月 13 日（土）

本部長 森野一真

活動チーム

午前 山形県立中央病院

午後 相澤病院

夜 全フライト終了後待機

#### 1.会議次第（9 時～）

場所：羽田エクセルホテル東急（7136 号室）

参加者：厚生労働省指導課 風間、田川、村井

災害医療センター 井上、木崎

山形県立中央病院 森野、萬年

大津赤十字病院 松原、辻

近森病院 井原、宗石

相澤病院 上條、内山

NBC 対応班 浅利

#### 2.本日の予定および連絡内容等

##### (1)予定

フライトに合わせた V スポット待機

全体ミーティング

割り当てのないチームは空港エリアで待機とする

#### 3.傷病者情報

救護案件 なし

その他異常なし

#### 4.本日の活動

3:10 本部活動開始。タイ機到着 0450 予定。

4:15 山形 V ゲートへ移動開始

4:28 山形 V ゲート着

4:29 現状報告と DMAT 横浜本部に昨日の NBC 班との合流について報告。

4:58 タイ機到着

5:11 タイ V ゲート通過

山形 V ゲート撤収



- 5:20 山形活動終了ホテル着  
9:00 代表者ミーティング  
9:10 全チーム各自待機
- 11:10 14日発予定のパプアニューギニア機が13日19:00に変更  
横浜市医療対策本部 松尾氏（厚労省連絡員 村井さん確認） 情報誤り
- 11:52 相澤病院Vゲートへ移動開始  
12:14 相澤病院Vゲート着  
12:54 韓国機着  
13:09 韓国機Vゲート通過  
13:10 相澤病院Vゲート撤収  
13:15 相澤病院  
13:20 インドネシア機、日本出発17:30の連絡あり（災害対応予定）  
16:20 相澤病院Vゲートへ移動開始  
16:36 相澤病院Vスポット到着  
17:09 インドネシアVゲート通過  
17:53 インドネシア機 発  
17:55 相澤病院へ撤収指示  
18:00 相澤病院本部着  
18:30 全体ミーティング

#### 4.申し送り

横浜本部からの情報は共有すること。（デスクのDropboxにより閲覧可能）

#### 5.明日の予定

- 9:00 本部長ミーティングを行う  
フライトに合わせた首脳対応

平成 22 年 11 月 14 日（日）

本部長 森野一真

#### 活動チーム

午前 全チーム待機

午後 近森、大津（V スポット）災害、山形（本部）

夜 災害、山形（V スポット）相澤、災害（本部）

#### 1.会議次第（9 時～）

場所：羽田エクセルホテル東急（7136 号室）

参加者：厚生労働省指導課 平野

災害医療センター 井上、高以良、江津、北川、木崎

山形県立中央病院 森野、萬年

大津赤十字病院 松原、辻

近森病院 井原、宗石

相澤病院 上條、内山

NBC 対応班 浅利、池内

#### 2.本日の予定および連絡内容等

##### (1)予定

フライトに合わせた V スポット待機

12:00 全体撮影

21:30 ミーティング予定

#### 3.傷病者情報

救護案件 なし

その他異常なし

#### 4.本日の活動

9:00 本部活動開始。ミーティング。

12:00 集合、全体写真撮影

12:00 近森、大津 V ゲートへ移動開始

12:18 近森 V ゲート着

12:35 大津 V ゲート着

12:50 出国時にも東京消防庁は出動することを確認

13:05 中国バス 5 台ゲートより空港内へ  
13:05 白人の乗ったバスがゲートより徒歩でゲート内へ  
13:10 東京消防庁の救急車が V ゲート到着  
13:00 メキシコホテル出発  
13:19 ロシアみなとみらい出発  
13:30 メキシコ羽田到着  
13:37 ロシア羽田到着  
13:51 メキシコ離陸  
13:54 中国ホテル出発  
13:58 ブルネイホテル出発  
14:12 ロシア離陸  
14:13 韓国ホテル出発  
14:18 中国羽田到着  
14:20 ブルネイ羽田到着  
14:30 マレーシアホテル出発  
14:36 韓国羽田到着  
14:46 中国機離陸  
14:49 マレーシア羽田到着  
14:49 中国機(2)離陸  
14:52 ブルネイ機離陸  
15:00 韓国機離陸  
15:10 マレーシア機離陸  
15:13 アメリカみなとランプ出発  
15:17 ロシア(2)離陸  
15:32 アメリカ羽田到着  
15:47 アメリカ機離陸  
15:50 近森、大津へ撤収指示  
15:55 近森本部到着  
16:06 アメリカ機(2)離陸  
16:17 大津本部到着  
16:50 災害+上条、山形 V ゲートへ移動開始  
17:05 災害+上条、山形 V ゲートに到着  
17:36 東京消防庁 V ゲート到着  
17:55 オーストラリア V ゲート通過  
18:17 オーストラリア機離陸  
18:22 パプアニューギニアホテル発

18:47 ペルーみなとみらい発 誤報  
18:48 パプアニューギニア羽田着  
19:03 ペルーホテル発  
19:11 パプアニューギニア機離陸  
19:14 カナダ皇居発  
19:43 カナダ羽田着  
19:45 ペルー（商用機）羽田離陸  
20:13 カナダ機離陸  
20:15 災害＋上条、山形撤収指示  
20:25 災害＋上条、山形本部着  
20:25 ミーティング  
20:30 ミーティング終了

#### 5.申し送り

羽田対応機については終了となった。

#### 6.明日の予定

8:00 よりミーティングを行う

ミーティング後本部撤収

各個別の部屋は 11:00 までにチェックアウトをすませること。

本部については 12:00 撤収予定

平成 22 年 11 月 15 日 (月)

本部長 森野一真

活動チーム

全チーム待機

1.会議次第 (8 時～)

場所：羽田エクセルホテル東急 (7136 号室)

参加者：厚生労働省指導課 風間、参集した全 DMAT

2.本日の予定および連絡内容等

(1)予定

撤収作業

3.傷病者情報

救護案件 なし

その他異常なし

4.本日の活動

8:00 本部活動開始。ミーティング。

12:00 本部撤収。

5) 成田配備 DMAT の活動

東北大学大学院 山内 聡

愛知医科大学 中川 隆

## 成田配備 DMAT の活動

東北大学病院 山内聡  
愛知医科大学病院 中川隆

### 担当 DAMT

東北大学病院  
愛知医科大学病院  
京都第一赤十字病院  
大阪府済生会千里病院  
済生会滋賀県病院

### 事前打ち合わせ

9/30 成田市役所での成田消防、成田空港関係者顔合わせ  
10/15 成田市消防本部 NBC 資器材視察及び成田空港内 DMAT 待機場所視察

### 活動概要

11/11；成田空港にてフィリピン首脳到着に伴うテロ対応 DMAT 待機  
11/12；ペルー首脳到着に伴うテロ対応 DMAT 待機  
11/13；横浜に移動し、APEC 開催に伴うテロ対応 DMAT 派遣（けいゆう病院、メディアセンター、会議センター）  
11/14；成田空港にてニュージーランド、タイ、シンガポール首脳出国に伴うテロ対応 DMAT 待機  
11/15；フィリピン首脳出国に伴うテロ対応 DMAT 待機

### 活動時系列記録

11/11  
15:00 京都一日赤柿本調整員到着  
16:25 東北大学 DMAT 到着・本部立ち上げ  
16:40 成田消防到着

16:50 京都一日赤他メンバー、愛知医大、北総松本先生到着  
17:05 済生会滋賀県、済生会千里到着  
17:10 事前打ち合わせ  
17:55 フィリピン到着に備え資機材準備（東北大学、愛知医大、済生会滋賀県病院）  
18:20 MCA 無線テスト  
18:45 MCA 無線について横浜本部へ確認  
18:50 NAA 柴田さんより予定通り航空機到着の報告  
19:35 ゲート（64 番）へ移動（済生会滋賀、愛知医大）、成田本部（東北大学）  
19:43 ゲート到着・待機  
20:00 フィリピン航空機到着  
20:15 フィリピン首脳出発  
20:28 NAA へ移動  
20:35 待機完了  
20:50 成田本部撤収

11/12

10:00 ロジ打ち合わせ  
11:30 全体打ち合わせ  
12:00 NAA 研修室待機  
13:00 愛知医大、京都第一日赤 成田空港ゲート視察  
13:40 東北大学、済生会千里、済生会滋賀成田空港ゲート視察、  
14:57 MCA 無線で横浜本部と通信（愛知医大）  
15:00 ゲート（40 番）へ移動（京都一日赤、済生会千里）  
15:15 ゲート到着・待機  
15:40 ペルー航空機到着  
15:50 ペルー首脳出発  
16:03 NAA へ移動  
16:05 成田本部撤収 横浜へ移動  
19:00 けいゆう病院資器材保管場所ないため宿泊ホテル行先変更  
19:30 ワシントンホテル桜木町着



11/13

- 7:00 けいゆう病院 ブリーフィング
- 7:30 会議室；東北大学、メディアセンター；京都赤十字、愛知医大、済生会千里病院、済生会滋賀；けいゆう病院
- 12:10 東北大学—愛知医大、京都赤十字—済生千里病院申し送り、
- 12:40 会議室；愛知医大、メディアセンター；済生千里病院、東北大学、京都赤十字、済生会滋賀；けいゆう病院
- 13:30 国際メディアセンター内救護所で活動開始。
- 13:31 会議室救護所 愛知医大DMAT対応 患者1名(42歳女性)チリ政府関係者。頭痛。投薬後診察終了。
- 13:43 メディアセンター救護所 千里DMAT対応 患者1名(37歳女)診察。  
セキュリティエリア連絡員。感冒症状。投薬後診察終了。
- 15:54 メディアセンター救護所 千里DMAT対応 患者1名(43歳男)診察。  
ブルネイ政府プレス担当。右足首捻挫。投薬後診察終了。
- 16:10 42歳女性、再受診、回復確認
- 17:04 メディアセンター救護所 千里DMAT対応 患者1名(29歳男)診察。  
韓国プレス担当。頭痛。鎮痛剤投薬後終了。
- 18:00 会議室センター退室
- 18:30 けいゆう病院で反省会
- 19:40 万国駐車場付近で栃木県警・秋田県警から検問を受ける。

11/14

- 8:15 愛知医大、済生会千里、京都第一赤十字 ホテル出発
- 8:45 愛知医大、済生会千里、京都第一赤十字みなと赤十字3F 会議室で婦人プログラムの医療支援のための待機
- 10:00 東北大学、済生会滋賀病院 成田空港へ移動
- 10:17 成田スケジュール変更 ペルー羽田発、タイ 19時成田発  
10時現在 18時30分 ニュージーランド 第2ターミナル

19時00分 シンガポール 第1ターミナル

19時00分 タイ 第2ターミナル

- 11:02 横浜本部より 10:51 婦人プログラム終了連絡
- 11:05 みなと赤十字病院解散、各チーム成田へ移動開始
- 13:30 東北大、滋賀 NBA 本部到着
- 15:05 愛知医大、大阪千里到着
- 15:21 本部より 13:10 をもって APEC 公式行事終了の連絡あり
- 16:37 京都赤十字、NAA 到着
- 17:00 消防より千葉北インター通過後配備体制との連絡
- 17:00 ロジスティック打合せ
- 17:20 成田本部立ち上げ
  - ◎成田正面統括（愛知医大）
  - ◎第一ターミナル班（◎済生会滋賀、京都第一赤十字）  
シンガポール（19:00 DP）対応
  - ◎第二ターミナル班（◎東北大学病院、済生会千里）  
ニュージーランド（18:30 DP）、タイ（19:00 DP）対

応

- 17:28 第一ターミナル班 出発準備開始
- 17:35 第一ターミナル班 NAA ビルへ出発
- 17:40 第二ターミナル班 出発準備開始
- 17:45 第二ターミナル班 NAA ビル出発
- 17:46 第一ターミナル班 G40 到着
- 17:53 第一ターミナル班 G45 へ移動
- 17:56 第二ターミナル班 G64 到着
- 18:33 東北大よりニュージーランド出発遅延
- 18:39 ニュージーランド機動き始めたため第二ターミナル班タイ  
出発の G414 へ移動
- 18:55 タイ首相到着 乗り込む（第二ターミナル）
- 18:56 シンガポール首相乗り込む（第一ターミナル）
- 19:10 タイ離陸 待機解除
- 19:30 第二ターミナル班第一ターミナルへ移動
- 19:34 シンガポール離陸、配備解除

11/15

8:20 本部立ち上げ

8:25 本部との無線開通確認

8:30 成田チームミーティング

8:45 愛知・京都空港内へ移動準備開始

8:50 空港内へ移動開始

8:52 ゲート64へ到着連絡あり

8:58 警察よりフィリピン大統領車両千葉北インターを通過の連絡が入る

9:15 愛知医大よりフィリピン大統領エプロン64到着との連絡が入る

横浜本部へ到着の件を報告

9:31 愛知医大より9:29にフィリピン大統領搭乗との連絡が入る  
横浜本部へ搭乗の件を報告

9:52 愛知医大よりフィリピン大統領機離陸 待機解除と連絡あり

横浜本部に待機解除を報告

10:04 NAA本部に愛知・京都到着

10:13 NAA本部撤収

## 考察

### 1. 事前準備

- ・ 打ち合わせの日程が突然決まるため、日程調整が困難であった。
- ・ 事前資料の量が多すぎて、把握しきれなかった。自分と関係ない資料が多く、どこを読めば良いのか判らなかった。
- ・ 何度も同様の書類の提出を求められたりして、非常に煩わしかった。その割には、通行許可書などの準備ができていなかった。医療チームの地位をもっと上げてほしい。

### 2. 連絡網、情報ツール

- ・ 事前に作成したMLが情報共有に有効であった。

- ・ トランシーバーは届かないことが多く、役立たなかった。
- ・ MC 無線は横浜の本部とも会話でき、有用であったが、時々不通となってしまうていた。
- ・ 携帯電話が支給されたが、事前に電話番号も登録されており、非常に有用であった。

### 3. 装備品・薬品について

- ・ 必要物品に関しては、国が費用を負担すべきだと思われる。なぜ、医療機関が国の行事のために自己負担をしなければならないのか。
- ・ 冷所管理の薬剤に関しては、本部などで一括して管理してほしい。
- ・ 薬剤リストにある、麻薬に準ずる薬剤（ケタラール）については、今後厚生省が麻薬管理・施用に関する特例ルールを定めないと、結果的に持っていくことも、施用することも出来ない。今回の事例を元に、厚生省で早急に対応策を講じていただけることを期待する。

### 4. 活動

- ・ DMAT 全体での指揮命令系統はかなり統率がされていた。
- ・ 消防も本部（待機場所）に連絡員を置いていただいた方が、スムーズに活動ができたと感じられた。
- ・ 安全管理は NAA がしてくれていた。空港内のことはやはり空港管理者の全面協力の下でないと感じた。
- ・ 空港内での車両の運転は NAA の誘導なしでは不可能であった。
- ・ 車両に通常の DMAT 資機材と NBC 用の資機材を満載した状態で現場に急行し、それらの資機材を出して活動できるのか疑問である。
- ・ 実際に現場活動をしようとしたら、事前に現場でのシミュレーションを行わないと困難である。

### 5. 宿泊施設、アメニティ